

田原小学校区 地域学校協働本部だよ!

第4号 (令和6年度1号)
 令和6年7月19日発行
 発行責任者
 (地域学校協働活動推進員)

令和4年度より鴨川市では全小中学校に『学校運営協議会』が組織されました。学校運営協議会が設置されている学校を『コミュニティスクール』と呼びます。学校運営協議会は、今年度6月に第1回を開催し年間3回を予定しています。

市では、「地域と一体となった子どもたちの育みの推進」を目指し、「学校」と「地域」が相互にパートナーとして連携・協働した活動の組織を作っています。

地域学校協働本部：地域の人々や団体による「緩やかなネットワーク」を形成した任意性の高い体制

☆田原小学校は、令和4年4月に「地域学校協働本部」が設置されました。

【鴨川市では、鴨川小学校・天津小湊小学校・長狭学園には令和3年4月に設置されました。】

◇『学校運営協議会』と『地域学校協働本部』を結ぶコーディネーターとして『地域学校協働活動推進員』という役職があります。

◇「地域学校協働活動」：地域と学校が連携、協働して行う様々な活動のこと。(例) 登下校の見守り、土曜スクール、本の読み聞かせ図書室整備等です。

地域学校協働本部	
田原見まもり隊	田原小PTA
子ども会育成会	青少年相談員
田原地区社会福祉協議会	交通安全協会田原分会
田原ふるさとフェスティバル実行委員会	
田原土曜スクール	Puke (図書ボランティア)

各種団体で緩やかなつながり

活動の紹介



「PTAによる運動会支援」の様子
 児童数減少の中、大人の力はありがたいです。



年間2回開催予定の『田原見まもり隊会議』日常より、子どもたちの安心・安全な生活に大きく寄与していただいています。



「PTA等による登校指導」の様子

『田原小150才記念祭』



地域学校協働本部の皆様をはじめ、関係団体のご支援・

ご協力で6月27日（木）無事終了しました。
10月にホームカミングデーを予定しています。
引き続きよろしくお願いいたします。



毎週月・木の朝自習の時間（1・2年生対象）
及び学期に1回（全校対象）読み聞かせ、月に2
回の図書室整備を行っていただいているPukeの
皆様



仁右衛門島散策

『田原土曜スクール』



鴨川青少年自然の家で
災害対応のカレー作り体験



〈何度か掲載させていただきましたが…〉基本になる考え方として

『新しい時代の教育や地方創生の実現に向けた学校と地域の連携

・協働の在り方と今後の推進方策について』(答申)

「連携・協働答申」は、学校と地域の連携・協働を検討する背景として、①これからの厳しい時代を生き抜く力の育成、②地域から信頼される学校づくり、③地域における社会的な教育基盤の構築の3つの観点に言及しています。

特に、「持続可能な社会の創り手」「自分の人生の創り手」としての資質・能力を子どもに育てていくためには、キャリア教育など子どもが社会とつながりの中で学ぶ「社会に開かれた教育課程」の実現が必要であり、学校と地域の連携・協働を一層進めるべきではないかという観点が重要です。

編集責任者
編集者

(田原小学校・校長)
(田原小学校・事務職員)